

目次

I. 事業の状況	2
1. 公益目的事業に関する事項	2
(1) 一般研究に対する助成	2
(2) 蛋白質に関する研究者養成に対する助成	2
(3) 蛋白質に関する優れた研究に対する支援	3
(4) 蛋白質に関する学会及び関連セミナー・講演会等開催への助成	4
(5) 研究支援事業	7
2. 収益事業に関する事項	7
(1) レンタルサーバー事業	7
(2) 建物等賃貸事業	8
(3) 受託研究事業	8
(4) 学会等事務代行業業	8
II. 処務の概要	9
1. 理事・監事に関する事項	9
(1) 理事	9
(2) 監事	9
(3) 顧問	9
2. 評議員に関する事項	10
(1) 評議員	10
3. 賛助会員及び会費に関する事項	11
4. 会議に関する事項	12
(1) 第1回 理事会 平成29年5月22日(月)	12
(2) 第2回 理事会 平成29年6月12日(月)	12
(3) 第3回 理事会 平成30年3月20日(火)	13
(4) 第1回 評議員会 平成29年6月5日(月)	14
5. 許可・認可・承認・証明等に関する事項	14
6. 契約に関する事項	14
7. 寄付に関する事項	15

I. 事業の状況

1. 公益目的事業に関する事項

蛋白質に関する研究の助成及び奨励について、従来どおり下記のごとく助成事業および支援事業を行いました。

(1) 一般研究に対する助成

大阪大学蛋白質研究所における各研究部門及び研究センターに対し4,036,614円の助成を行いました。

蛋白質化学研究部門

蛋白質構造生物学研究部門

蛋白質高次機能学研究部門

多階層蛋白質統合研究部門

蛋白質解析先端研究センター

(2) 蛋白質に関する研究者養成に対する助成

蛋白質に関する研究者養成のための助成として、大阪大学蛋白質研究所若手研究者3名に対し、赤堀・鈴木奨学金を支給しました。

支給金額 1,796,000円

氏名	研究課題	支給額(円)	期間
安東 友繁	質量分析法による蛋白質複合体の分析	680,000	H29.6.1~H30.3.31
木下 岬	Fd:FNR相互作用とFNR活性制御に関する研究	816,000	H29.4.1~H30.3.31
杉下 友晃	極低温下の個体DNPMAS-NMRにおける絶対偏極率の測定と偏極率を利用した数十ナノメートルの長距離解析法の測定	300,000	H29.11.1~H30.3.31

(3) 蛋白質に関する優れた研究に対する支援

蛋白質に関する優れた研究に対して支給する金子・成田研究奨励金は、選考委員会において選考の結果、次の4名に決定し、それぞれ80万円を支給しました。

支給金額 3,200,000円

氏名	所属	研究題目
玉垣 裕子	大阪大学 ナノサイエンス デザイン教育研究センター 特任助教	新たな膜タンパク質ナノポアの構築
真木 勇太	大阪大学 理学研究科 化学専攻 助教	フロー合成法を用いた新規糖ペプチド迅速合成法の開発と糖鎖を付加したインスリン誘導体合成への応用
東浦 彰史	大阪大学 蛋白質研究所 先端計測研究室 助教	薬剤スクリーニングのハイスループット化を目指した蛋白質結晶の高圧凍結とハイドロゲル中結晶化とのハイブリッド法の開発
西川 幸志	兵庫県立大学 大学院生命理学研究科 助教	[NiFe]ヒドロゲナーゼの触媒機能解明を目指した中性子結晶構造解析

(4) 蛋白質に関する学会及び関連セミナー・講演会等開催への助成

- 蛋白質、ペプチドに関する学会等に対して助成を行いました。

助成金額 1,500,000 円

学 会 名	費 目	金 額(円)
日本ペプチド学会	学術会議開催助成金	500,000
日本ペプチド学会	学会運営助成金	500,000
一般社団法人日本蛋白質科学会	学会運営助成金	500,000

- 大阪大学蛋白質研究所が主催するセミナー・講演会等の開催を支援しました。

セミナー・講演会

	開催年月日	課 題	世 話 人
1	平成 29 年 5 月 27 日	日本生化学会 近畿支部例会 共催：大阪大学蛋白質研究所	古川 貴久（阪大）
2	平成 29 年 7 月 27 日～28 日	膜イオン輸送の学際研究 － 計算科学から医学まで －	岡村 康司（阪大） 鷹野 優（広島市大） 中川 敦史（阪大）
3	平成 29 年 8 月 2 日	第 10 回 高校生のための特別公開講座：蛋白質－生命を担うこの身近で不思議な物質	栗栖 源嗣（阪大）
4	平成 29 年 8 月 3 日～4 日	SPring-8 における蛋白質構造生物学研究の現状と将来	中川 敦史（阪大） 山下 栄樹（阪大） 東浦 彰史（阪大） 熊坂 崇（JASRI） 山下 雅貴（理研 RSC）
5	平成 29 年 8 月 4 日	我が国のタンパク質構造解析の歩みと将来”勝部幸輝先生を偲んで”	山本 雅貴（理研 RSC） 森本 幸生（京大） 山口 宏（関学大） 今田 勝巳（阪大） 栗栖 源嗣（阪大） 中川 敦史（阪大）

6	平成 29 年 8 月 24 日～ 25 日	高分極核スピンの拓く未来 －動的核分極(DNP)法の最 前線－	松本 陽 (阪大) 高橋 大樹 (JEOL) 藤原 敏道 (阪大)
7	平成 29 年 9 月 5 日～6 日	サーモフィッシャーサイエ ンティフィック FEI 共催 Recent advances in the Frontiers of the Cryo-EM Sciences	岩崎 憲治 (阪大)
8	平成 29 年 9 月 11 日	産業応用を志向するタンパ ク質溶液研究	白木 賢太郎 (筑波大) 黒田 裕 (東農工大) 後藤 祐児 (阪大)
9	平成 29 年 11 月 1 日	カルコゲン、ヘテロ元素を 含む生体分子の化学	岩岡 道夫 (東海大) 北條 裕信 (阪大)
10	平成 30 年 1 月 19 日～ 20 日	網膜感覚研究のフロンティ ア	栗原 俊英 (慶応大) 古川 貴久 (阪大)
11	平成 30 年 2 月 20 日	PDBj&BINDS 合同講習会 「生命科学のための立体構 造データの使い方入門」	栗栖 源嗣 (阪大)
12	平成 30 年 2 月 22 日	次世代抗体の現状と今後～ 基礎研究から医薬品開発ま で～	梅津光央 (東北大院) 津本浩平 (東大院) 高木淳一 (阪大)
13	平成 30 年 3 月 1 日	生体膜上の生物化学 2018	平林 義雄(理化研) 北條 裕信(阪大)
14	平成 30 年 3 月 9 日～ 10 日	質量分析の未来	豊田岐聡 (阪大) 高尾敏文 (阪大)
15	平成 30 年 3 月 27 日	再構成アプローチが開拓す る生体膜・膜タンパク質研 究の最前線	三間穰治 (阪大)

国際シンポジウム

	開催年月日・場所	課 題	世 話 人
1	平成 29 年 6 月 21 日	Toward International Cooperation in Protein Science	Hiroyuki Noji Hiroki Shirai Yuji Goto
	仙台国際センター 2F 会議室 4		
2	平成 29 年 7 月 17 日～18 日	The 2nd Molecular and Cellular Life Sciences (MCLS 2017): Structural biology, modeling and molecular dynamics with application in biotechnology and medicine	Atsushi Nakagawa Genji Kurisu Ni Nyoman Tri Puspaningsih Toshiharu Hase
	Wyndam Hotel, スラバヤ, インドネシア		
3	平成 29 年 12 月 3 日～5 日	Australian National University (ANU) & IPR 2nd Joint Symposium 2017 "PROTEIN STRUCTURE AND FUNCTION"	John Carver Yuji Goto Masatomo So Damien Hall Haruki Nakamura
	大阪大学蛋白質研究所 1 階 講堂		
4	平成 29 年 12 月 6 日～7 日	Establishment of Structural Biology Network in Asia and Oceania	Chung-Jung Chen Atsushi Nakagawa
	Rm. L100, National Synchrotron Radiation Research Center, Taiwan		
5	平成 30 年 1 月 5 日	Japan-Korea Bilateral Symposium between SNU and IPR on Structure and Folding of Disease Related Proteins	Bong-Jin Lee Jeong-Yong Suh Toshimichi Fujiwara Haruki Nakamura
	College of Pharmacy, Seoul National University		
6	平成 30 年 2 月 19 日	Dynamics and energetics of cyanobacterial photosystem I: ferredoxin complexes are redox-state dependent. -Implications for photosystem I turnover and electron transfer within the complex	Genji Kurisu
	大阪大学蛋白質研究所 7 階 セミナー室		

(5) 研究支援事業

- ペプチド関連統合データベース構築

文献データベース (PRF/LITDB)、配列データベース (PRF/SEQDB)、化合物データベース (PRF/SYNDB)、ペプチド成熟構造データベース (PRF/PEPDB)の構築および提供を続けています。

平成30年3月31日現在のデータベース登録件数はそれぞれ PRF/LITDB: 740,260 件、PRF/SEQDB: 1,392,774 件、PRF/SYNDB: 297,801 件、PRF/PEPDB: 11,456 件です。

今年度のペプチド関連統合データベースへのインターネット上での利用頻度は、約 10,000 件に及びました。

- データベースに関する研究協力について

医薬基盤・健康・栄養研究所プロテオームリサーチプロジェクトとの共同研究として「タンパク質リン酸化部位データベース」構築に引き続き協力しています。

- PRF/LitCloud サービスについて

研究者がそれぞれ独自の文献データベースを構築・利用するため PRF/LitCloud サービスの提供を継続しています。

- Peptide Information の発行について

ペプチド・タンパク質関連文献2次情報誌 (Peptide Information)の発行を継続しています。また、PRF/LitCloud サービスとの統合サービスも継続しています。

2. 収益事業に関する事項

公益事業活動の健全な運営を維持するために、以下の事業を行いました。

(1) レンタルサーバー事業

耐障害性を高めるために複数台のコンピュータから構成されたサーバーシステムを設置し、コンピュータサーバーのレンタル及び当財団で構築している各種のインターネット基盤システムの賃貸を行いました。あわせて、レンタルサーバーの維持管理とサーバー利用に関する指導を行いました。

(2) 建物等賃貸事業

駐車スペースの一部を月極駐車場として運営を行いました。

(3) 受託研究事業

データベース構築や検索システムの開発に関して幅広い関係機関と研究協力を続けています。今後も各種のデータベース構築に関する共同研究を積極的にすすめています。

(4) 学会等事務代行業

以下の団体の事務業務の代行業を行いました。

- 一般社団法人日本蛋白質科学会
- 日本ペプチド学会
- 赤堀コンファレンス協会
- モデル生物丸ごと一匹学会

II. 処務の概要

1. 理事・監事に関する事項

(1) 理事

定数 3～5 名 任期 2 年 現員 4 名 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	就任年月日	重任年月日	登記年月日	担 当	現 職 名
理 事	相本三郎 (常勤)	H25.4.1	H29.6.6	H29.7.7	総 括	
理 事	黒坂雅基 (常勤)	H25.4.1	H29.6.6	H29.7.7	財 務	
理 事	南竹義春 (非常勤)	H25.4.1	H29.6.8	H29.7.7		アスピオファーマ 株式会社 代表取締役社長
理 事	中川敦史 (非常勤)	H29.6.6		H29.7.7		大阪大学蛋白質研 究所 教授

(2) 監事

定数 2 名 任期 4 年: 現員 1 名 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

氏 名	就任年月日	重任年月日	現 職 名
木村 宏 (非常勤)	H28.6.28		

(3) 顧問

現員 1 名 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

氏 名	就任年月日	重任年月日	現 職 名
豊島 正 (非常勤)	H29.6.12		株式会社ペプチド研究所代表取締役社長

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

定数 3～5名 任期4年 現員5名

(平成30年3月31日現在)

氏名	就任年月日	重任年月日	登記年月日	現職名
高橋 里美	H25.4.1	H29.6.5	H29.7.7	元株式会社カネカ 顧問
中村 春木	H26.6.24	H29.6.5	H29.7.7	大阪大学蛋白質研究所 所長
深瀬 浩一	H26.6.24	H29.6.5	H29.7.7	大阪大学大学院理学研究科 教授
南野 直人	H28.6.28	H29.6.5	H29.7.7	国立循環器病研究センター 創薬オミックス解析センター センター長
開 祐司	H28.6.28	H29.6.5	H29.7.7	京都大学ウイルス・再生医科学 研究所 所長

3. 賛助会員及び会費に関する事項

総合計 1,850,000 円

会 員 名	年 会 費 (円)
武田薬品工業株式会社	300,000
田辺三菱製薬株式会社	300,000
株式会社ペプチド研究所	300,000
株式会社カネカ	100,000
旭化成ファーマ株式会社	300,000
第一三共株式会社	300,000
トーアエイヨー株式会社	50,000
持田製薬株式会社	200,000

4. 会議に関する事項

(1) 第1回 理事会 平成29年5月22日(月)

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成28年度事業報告書及び財務諸表 について	承認された。
第2号議案 平成28年度公益目的支出計画実施報 告書について	承認された。
第3号議案 平成29年度第1回評議員会の開催に ついて	平成29年6月5日(月)に開催する ことが承認された。

(2) 第2回 理事会 平成29年6月12日(月)

議 事 事 項	結 果
第1号議案 役員を選任について	承認された。
第2号議案 顧問を選任について	承認された。

(3) 第3回 理事会 平成30年3月20日(火)

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成30年度事業計画書及び収支予算書について	承認された。
第2号議案 顧問の辞任について	承認された。
第3号議案 常勤理事の報酬について	承認された。

(4) 第1回 評議員会 平成29年6月5日(月)

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成28年度事業報告書及び財務諸表について	承認された。
第2号議案 評議員の選任について	承認された。
第3号議案 理事・監事の選任について	以下の通り、承認された。 <ul style="list-style-type: none">● 岡田理事の退任については、これを承認する。● 岡田理事の後任として、大阪大学蛋白質研究所中川敦史教授を理事とする。● 相本三郎理事、南竹義春理事、黒坂雅基理事の重任については、これを承認する。● 木村皓俊理事の重任については、これを承認しない。● 木村宏監事の重任については、これを承認する。
第4号議案 議事録署名人の選出について	高橋評議員と南野評議員を選出した。

5. 許可・認可・承認・証明等に関する事項

なし

6. 契約に関する事項

なし

7. 寄付に関する事項

受入件数：1件

金額：6,000,000 円

(単位：円)

寄 付 者	寄 付 の 目 的	受 入 金 額
株式会社ペプチド研究所	当財団事業目的遂行のため	6,000,000